

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業使命

お客様の公正な資本競争力の向上とグローバルな資本経済の発展に貢献する

証券代行サービス
76社

2 中長期の経営戦略

1. エクイティ・コンサルティング普及

企業価値向上アドバイザー、B/Sシミュレーション等独自の高度なコンサルティング業務を強化・拡充

2. PA/FA業務の拡大

支配権争奪・企業再編等のM&Aに特化する専門的なPA/FA業務を拡大

3. 証券代行サービス拡充

2012年参入後、革新的サービスで資本市場ニーズに応えた証券代行継続

4. 人的資源の拡充

新卒・中途優秀人材登用と社内勉強会・研修で人材戦力化と全体ボトムアップ

3 対処すべき課題

① 資本市場の構造変化

- ・アクティビスト活動の活発化と機関投資家の要求厳格化への対応
- ・PBR1倍割れ企業改善要請など当局の制度改正への対応

② 専門コンサルティング強化

- ・株式議決権と経営支配権に関わるコンサルティングの両輪強化
- ・東京・ニューヨーク両拠点でグローバル資本市場動向を自ら収集

③ 高度な人材確保と育成

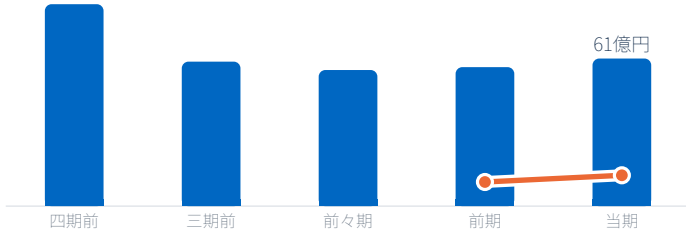
- ・専門性高いコンサルティング提供人材と支援人材の確保が喫緊課題
- ・実務知識習得研修とコンプライアンス研修の継続的实施

面接で使えるポイント

- ・独立系のエクイティ・コンサルティング集団として、PBR1倍割れ企業改善やアクティビスト対策で日本企業を支援
- ・2012年の証券代行業務新規参入後、76社の株主名簿管理で約41万人の株主管理を実現
- ・20年以上の株式議決権コンサルティング経験を基盤に、企業価値向上アドバイザー等新サービス展開中

証券コード 6035

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
61億円

営業利益率
20.9%

財務健康度
86点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 60.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,336万円

サービス業内 6位/524社

平均年齢
47.4歳

サービス業内 38位/527社

平均勤続
11.1年

サービス業内 113位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

